

令和 7 年 駒ヶ根市教育委員会 第 9 回定例会 次第

令和 7 年 7 月 3 1 日 (木) 午後 2 時 3 0 分
駒ヶ根市役所 保健センター 2 階 大会議室

1 開 会

2 教育長報告 P1

3 事業報告及び事業計画 P3

・ 定例教育委員会 8 月 26 日 (火) 午後 1 時 30 分 保健センター 2 階 大会議室

4 審議案件 P5

議案第 1 号 駒ヶ根市十二天の森整備活用検討委員の委嘱について

5 協議事項 P6

(1) 第 1 回駒ヶ根市総合教育会議について

6 報告事項 P7

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

7 その他 P9

(1) 令和 7 年度二十歳を祝う会について (午前 10 時開式 受付 9 時半～)

8 閉 会

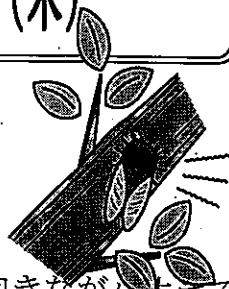
令和7年度 第4回駒ヶ根市定例教育委員会 7月31日(木)

『悩むより 今日を生きよと 蟬鳴けり』 詠み人知らず

季語：蟬（夏）

意味：未来のことを悩むよりも命短い蟬が今日を一生懸命に生きると
鳴いているよ。

♥ 人間は未来に不安を感じてつい悩んでしまいがち。未来に不安を抱きながら生きていくより、一週間という短い命を生きる蟬のように今日を一生懸命に生きてみてはいかがでしょうか。今を懸命に生きるということは、なかなか尊いものです。



◆先達の教え1 信念は偉大な夢を成し遂げる 榎本雅大 流通経済大学柏高校サッカー部監督

- 強豪チームの自信は、常に矢印を自分に向けているところからきている。たとえ不本意な局面に陥っても、仲間やコーチ、親のせいにするのではなく、自分に力がなかっただけと内省を深める。
- 奉仕活動として、毎週家庭と寮でやることを決め、実践する。
奉仕活動は、自分と向き合う大切な時間。
- 周りに何と言われようと構わない。自分がこうだと思ふことをとことんやり抜こう。
- 伝統をベースに、部員一人ひとりの持ち味を最大限に引き出し、グラウンドで躍動させること。
- 一番大事なことは、各人が持ち味を自覚し、自分が何をしたいのか、どうありたいのかを明確にすること。特にサッカーという競技は、ひとたびグラウンドに出たら基本的に監督の指示を仰ぐことはない。目まぐるしく動く試合の局面、局面で瞬時に自分で判断を下し、対応していくのを楽しむスポーツだ。
- やらされている意識では絶対に勝てない。一人ひとりの心に火がついていなければ、主体的には動けない。
- 生徒の感想「ミスをした後、自分にどれだけ矢印を向けて自分に厳しく、しつこくできるかが成長に繋がるのではないかと思います。成功するためには、自分にしつこくなって、いっぱい考えて実践して、自分なりの正解を見つけることが重要だと思いました」「他人と比べるのではなく、自分に集中すればもっと成長できるし差をつけられると思う」



♥ 「ミスや失敗を人のせいにしない。矢印はすべて自分自身に向ける」「すべての責任は自分自身にある」「局面、局面での自己判断」「人と比べない」etc 強いチームに共通することだという。人知れず、見えないところで努力を積み重ねることが大前提にある。コツコツ、積み重ねる。地味ではあるが昔から言われる大事なことですよね。

◆先達の教え2 ドラッカーの教え 佐藤等

- 外国文化を受け入れ、それを日本化してしまう能力は、日本の歴史に織りなされた 絶えざる縦糸である。
- 日本の中に潜在しているこの縦糸の力と異文化を受け入れ、日本化する能力を生かしたい。
- 変化を乗り越えるためには、持っているものに目を向けよ。「個人ならば自分の強み（資質）、組織ならば自社の強み（知識の卓越性）は何か」と問うことから始めよ。国も地域も同様。持っているものを生かして価値を付加するのだ。



♥ 「持っているものを生かす」簡単に言われることだが、それこそが大事。「持っているもの」「持ち味」が分からなければお話にならない。「いい味出してるな」と感じられる点について、自他問わず、褒め、認められる環境づくりに努めたいものです。

◆考えさせられる言葉 1 日本復活への道 ジェイソン・モーガン (アメリカ人)

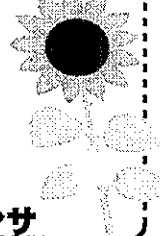
- 最近、特に欧米からの観光客が日本にたくさん来ている。その多くが地方の神社やお寺を見て回っている。彼らは自分の国にはない何か、おそらく日本に残っている“聖なるもの”を無意識的に探しに来ているのではないか。
- 西洋では自我(私)が宇宙の中心にある。自我からすべてが始まる。日本に来到とそれが全く逆。日本では、周囲との関係性の中から自我が作られていく。
- 西洋的な生き方が完全に行き詰まってしまった、じゃあどうするのか？日本の伝統文化、神道には西洋とは違う価値観、生き方がある。日本に学ぶことだ。
- 日本人はアメリカ・ワシントン政府がどれだけ腹黒いが、分かっている。アメリカ・ワシントン政府は他の民族の精神を消していくのが本当に上手だ。

♥ 空白の30年、40年といわれて久しい。この間の、他国の状況は日本の比ではないという。未だに日本人は自国よりも外国が優れていると勘違いしている人が多いようだ。隣の芝生は青く見えるのか。今のこうした混迷の時代にこそ、自国日本のよさ、日本人のよさを見つめ直したいとも言っているのです。文化がそもそも異なるにも拘わらず、外国のことを一番考えるのがグローバルだと思ったらとんでもないこと。外国の方が、日本のよさに学べと必死になっているというのに、日本はその逆を行っている。GIGA もしかり。先人に学び、自国日本、日本人のよさを見つめ直したいものです。



◆考えさせられる言葉 2 浦田理恵 (元ゴールボール日本代表)

- ★「自分の人生を決して人任せにしない。いつも自分の感性を発動して生きたい」と願う浦田さんが、所属先の社長からもらった言葉。
- 「思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから」



マザー・テレサ

♥ 目が見えないにも拘わらず、パラリンピックのラージボール日本代表となって活躍した筆者。「自分の人生は自分で決め、自分で歩む」という一見当たり前のことのような大事を支えている言葉だそうです。マザー・テレサの言葉は、いつ聞いても、深い意味を含んでいます。

《ちょっと立ち止まって》「内から育つ」姿を求めて※最近の教育関係の様子、新聞、動画、根の子ども、資料

- 南信教育事務所の弓田 (LSSW 兼 CSSW) さんがクロスロードという教職員向けのSSW だより5月号にこんな記述をしていました。
(中略) このところ、子どもが今の場所で上手くいっていないと感じた場合、すぐに別の居場所探しを子どもに提案していませんか。教室に入りづらければ校内の相談室へ、学校が過ごしづらい場所なのであればフリースクールへ、家庭で十分な食事が賄えていないと感じれば子ども食堂へ。子どもの気持ちを聴くより前に、過ごしやすいだろと思う別の居場所へ繋ごうとする発想が、即、頭に浮かぶようになっていないでしょうか。(後略)

♥ SSW の仕事は、「その人の置かれている環境や持っている強み等、その方の状態を見立てて、支援の選択肢を整理していく。ただし、決して忘れてはならないことは、本人が何を望んでいるのか、願いや考えはもとより、まだ言葉にできない隠れている思いにも、じっと耳を傾け、その人らしい選択ができるように支えていくことだ」といいます。これは、SSW だけに当てはまることでしょうか。教師にこそ、忘れてはならない大事だと思います。「このところ」の指導の先回りが、子どもの「内から育つ芽を摘んでいるのかもしれませんか。」

7月分 教育委員会事務事業計画

2025年7月25日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	火	10:00	市制施行記念式典	教育長、次長、両課長
		13:30	市内公民館連絡協議会[赤穂公民館]	社会教育課
2	水	9:30	市内校長会[南小]	教育長、次長、両課長
		13:30	上伊那市町村教委連絡会研修会・総会[箕輪町]	教育長、教育委員、次長
3	木	13:30	市内園長会[保健センター]	子ども課
		18:30	駒ヶ根市人権教育推進協議会[赤穂公民館]	教育長、次長、両課長
4	金	14:00	アンサンブル信州in宮田鑑賞教室(小5,6年)[文化センター]	社会教育課
5	土			
6	日			
7	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		11:00	県保育園幼稚園連盟あいさつ[市長応接室]	市長、教育長、次長、子ども課
		13:30	南部市町村教育委員会連絡協議会代議員会[宮田村]	教育長、次長
		15:00	就園就学支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課長
8	火	10:00	文化財団館長会[文化センター]	社会教育課
	PM		初任研市町村教委主催研修[いなっせ]	教育長
		13:30	駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム運営委員会[南庁舎大会議室]	両課長
9	水			
10	木	9:15	決算審査[市役所第5会議室]	次長、両課
		19:00	市民総合体育大会監督会議・抽選会[保健センター大会議室等]	次長、社会教育課
11	金	13:00	伊南公民館連絡協議会総会・研修会[ふるさとの丘]	社会教育課
		15:00	職員採用試験一次選考会[市長応接室]	教育長
12	土	10:00	戦後80年記念事業 公民館平和講座[赤穂公民館]	教育長、次長、社会教育課
13	日	9:15	チャレンジサッカー!!2025[ふるさとの丘]	社会教育課
			市民総合体育大会(一部競技)	社会教育課
14	月	9:00	庁議[大会議室]	教育長、次長
		10:00	県都市教育長会議[上田市]	教育長、子ども課長
15	火	18:30	全国大会出場選手激励会(高校総体)[]	教育長、次長、社会教育課
16	水			
17	木	17:30	伊那新校懇話会(WEB)[教育長室]	教育長
18	金			
19	土			
20	日		参議院選挙投開票日	
21	月			
22	火	9:00	庁議[市役所大会議室]	教育長、次長
23	水	18:30	広島平和記念式典訪問団結団式[市役所大会議室]	教育長
24	木			
25	金			
26	土		KOMA夏!!	
27	日		市民総合体育大会[市内各会場]	教育長、次長、社会教育課
28	月			
29	火	8:50	県教員採用二次試験[信大付属長野中]	教育長
		13:15	19市保育所主管課長会議(オンライン)	子ども課
			赤穂公民館夏休みこども講座[赤穂公民館]~8月5日まで	赤穂公民館
30	水	10:00	要保護児童等支援ネットワーク会議、いじめ問題対策連絡協議会[本庁大会議室]	教育長、次長、子ども課長
			日本体育大学交流事業[東京]~8月1日まで	社会教育課
31	木	14:30	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、教育委員、次長、両課長
		16:00	総合教育会議[保健センター大会議室]	教育長、教育委員、次長、両課長

8月分 教育委員会事務事業計画

2025年7月25日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	金	9:00	市教職員夏期指定研修会[赤穂南小学校]	教育長、教育委員、次長、子ども課
2	土			
3	日			
4	月	9:00	庁議[市役所大会議室]	教委長、次長
5	火		広島平和記念式典訪問団[広島市]～6日	教育長
6	水			
7	木			
8	金	9:00	庁議[市役所]	教育長、次長
		18:30	信州駒ヶ根ハーフマラソン実行委員会[南庁舎大会議室]	市長、次長、社会教育課
9	土			
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金	10:00	令和7年度 二十歳を祝う会[文化会館]	教育長、教育委員、次長、社会教育課
16	土			
17	日	8:30	職員採用試験[本庁大会議室]	教育長
		13:30	登戸研究所講演会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
18	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
19	火			
20	水	13:30	部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
21	木	14:15	市町村教委と県教委懇談会[伊那市役所]	教育長
22	金		市議会全員協議会(予定)	教育長、次長
23	土			
24	日	8:30	職員採用試験[本庁大会議室]	教育長
25	月	10:00	市議会定例会開会(予定)	教育長、次長
26	火	10:00	上伊那市町村教委連絡会[伊那合庁]	教育長、教育長職務代理
		13:30	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、教育委員、次長、両課長
		16:00	国民スポーツ大会駒ヶ根市実行委員会設立総会[]	市長、教育長、教育委員、次長、両
27	水			
28	木	13:00	部活動地域連携協働フォーラム[いなっせ]	社会教育課
		15:00	特別支援教育支援員連絡会[]	教育長、子ども課
29	金			
30	土		日本ホッケー協会主催 夢見るホッケー教室[ふるさとの丘]～31日	社会教育課
31	日		地震総合防災訓練[北割二区 赤穂小学校]	理事者、全職員
			故佐野成宏氏お別れ会&追悼コンサート[文化会館]	理事者、社会教育課

駒ヶ根市十二天の森整備活用検討委員の委嘱について

令和 7 年 7 月 31 日

駒ヶ根市教育委員会
教育長 本多 俊 夫

記

1 氏 名 等

氏 名	住 所	備 考
伊 藤 一 幸		学識経験者
吉 田 保 晴		学識経験者
三 原 一 高		十二天の森を守る会会長
大 沼 浩		十二天の森を守る会総務幹事
小 澤 雅 樹		福岡区副区長
唐 澤 政 幸		南割区区長
小 出 美 紀		幼児教育関係者
池 上 浩 人		学校教育関係者

2 委嘱年月日 令和 7 年 4 月 1 日

3 任 期 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日

令和7年 第1回総合教育会議について

令和7年7月31日
保健センター大会議室

○木下委員

- ・休日部活動の地域展開について

○小池委員

- ・地域資源の活用について
公園・寺社・史跡・田畑を活用した校外授業
- ・CSの支援による補助者
- ・学校間の交流について
他行との合同授業

○山田委員

- ・生涯学習としてのスポーツ・文化活動の場をどう守っていくのか
地域対抗の市民総体開催が難しくなり今後のあり方を考える転換期へと、ハーフマラソンの一時中断、中学の部活動の地域展開など、大きな転換期を迎えていると考える。
これを期に、駒ヶ根市として特色あるスポーツ、文化活動のあり方について仕組みを変えていける場なのではと考えるが？

○唐澤職務代理

- ・今年度は、伊藤市長から教育委員会に対して懇談したい内容を提案してもらっては？
【伊藤市長から提案された内容】
- ・少子化を前提にした教育環境について
コロナ化を経て一層進む少子化。
このまま推移すれば、当市においても保育園・学校の維持が困難な状況が予測される。
近い将来に向け、どのような教育環境を確保することが今後子どもたちにとって良いのか、中長期的な目線も踏まえて委員さんたちと意見交換をしたい。

R7-7 定例教育委員会報告

行事共催等承認申請一覧(専決分報告)

区分	受付番号	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認	備考
共催	7-053	第38回ふれあい広場	ふれあい広場実行委員会	令和7年9月7日(日)	ふれあいセンター	承認	
後援	7-054	令和7年度アカウミガメ放流ツアー	特定非営利活動法人天竜川ゆめ会議	令和7年9月13日(土)	静岡県磐田市竜洋なぎの木会館、浜松市中田島砂丘	承認	
後援	7-055	令和7年度こころの日イベント 長野県支部講演会	一般社団法人 日本精神科看護協会 長野県支部	令和7年10月4日(土)	県立こころの医療センター駒ヶ根	承認	新規
後援	7-056	第65回長野県吹奏楽コンクール中学生の部南信B地区大会・第63回飯伊中学生吹奏楽発表会	飯伊中学生吹奏楽連盟	令和7年7月27日(日)	駒ヶ根市文化会館大ホール	承認	新規
共催	7-057	駒ヶ根高原音楽祭 佐野成宏お別れ会&追悼コンサート	(株)オペラ王国社	令和7年8月31日(日)	駒ヶ根市文化会館大ホール	承認	
後援	7-058	夏休み親子 木工教室	上伊那建設労働組合赤穂分会	令和7年8月2日(土)	ふるさとの丘アルプスドーム	承認	
後援	7-059	夏休み!親子工場見学会	駒ヶ根商工会議所工業部会	令和7年8月5日(火)	【開・閉会式】駒ヶ根市役所本庁舎大会議室【見学】市内6企業	承認	
後援	7-060	令和7年度伊南子ども劇場「キッズフェスタ」	伊南子ども劇場	令和7年11月3日(月)	飯島成人大学センター	承認	
後援	7-061	第55回中部日本地区選抜中学野球大会 長野県代表決定大会	長野県軟式野球連盟 駒ヶ根支部	令和7年7月5日(土)	駒ヶ根アルプス球場	承認	
後援	7-062	長野県書道展伊那地区展	長野県書道協会伊那支部	令和7年9月19日(金)~令和7年9月21日(日)	長野県伊那文化会館	承認	
共催	7-063	令和7年度 地域連携・協働フォーラム	長野県教育委員会南信教育事務所	令和7年8月28日(木)	伊那市生涯学習センター	承認	新規
後援	7-064	①子ども教室「ラ♡ファミリー」②子どもが運営する食堂「ラ♡ファミリー」③ママのキャリアサポート「りとりまみーずわーくす」④子ども無料食堂「こmcomかふえ」	つなが♡HUB	年間通して	comかふえ他	承認	
後援	7-065	第20回全日本ハイシニアソフトボール 長野県大会	長野県ソフトボール協会	令和7年7月5日(土)~7月6日(日)	農村交流広場グラウンド、丸塚グラウンド	承認	
後援	7-066	第65回長野県コーラスまつり(南信地区)	長野県コーラスまつり運営委員会	令和7年10月12日(日)	赤穂公民館	承認	
後援	7-067	第71回上伊那郡市剣道選手権大会	駒ヶ根市スポーツ協会剣道部	令和7年8月31日(日)	駒ヶ根市武道館	承認	
後援	7-068	2025冬の第38回山岸めぐみ門下生ピアノ演奏発表ソロズ	山岸 めぐみ(ピアノ教室)	令和7年12月14日(日)	赤穂公民館 講堂	承認	
後援	7-069	第2回 ぱとな若者会議	こまがね市民活動支援協会	令和7年8月9日(土)	こまがね市民活動支援センターぱとな	承認	
後援	7-070	サンスポート駒ヶ根 第21回ふれあいウォーキング	障がい者スポーツ支援センター駒ヶ根	令和7年9月27日(土)	宮田村総合公園、宮田村農業者トレーニングセンター	承認	
後援	7-071	第16回駒ヶ根もみじクラフト	駒ヶ根もみじクラフト実行委員会 駒ヶ根ものづくり応援団	令和7年10月11日(土)~10月12日(日)	アルプスドーム(ふるさとの丘周辺)	承認	
	7-072	朴 葵姫 ギターリサイタル	森の詩	令和7年9月10日(水)	赤穂公民館	協議中	

区分	受付番号	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認	備考
	7-073	子どもの潜在能力を引き出す脳科学講座	(財)日本リーダー育成推進協会	令和8年1月21日 (水)、22日(木)、25 日(日)	オンライン講座 (Zoom)	協議中	

共催 3 件
後援 16 件
協賛 0 件
19 件

〔うち新規
3 件〕

承認 19 件
不承認 0 件
協議中 2 件
21 件

令和7年度 駒ヶ根市二十歳を祝う会 次第

令和7年7月31日現在

該当者 347 名
(実行委員 18 名)
来 賓 91 名

1. 期 日 8月15日(金)

2. 場 所 駒ヶ根市文化会館(大ホール)

3. 日 程

9:30 受付開始(ロビー) 駒ヶ根市の歌をBGMで流す。

10:00 オープニング

「駒ヶ根太鼓保存会」(約10分)

～ 舞台転換(式典準備)～

10:12 開式の言葉【実行委員】

10:13 駒ヶ根市民憲章朗読

10:15 駒ヶ根市の歌斉唱(CD伴奏)

10:21 激励の言葉 伊藤市長

10:26 祝辞 ① 氣賀澤市議会議員

② 佐々木県議会議員

10:36 来賓紹介(市議会議員・県議、その他来賓は客席)

10:36 祝電披露【実行委員】

10:40 謝辞 実行委員長

10:44 黙とう

10:46 舞台転換

～ 休憩(約10分)、舞台転換(式典片付け)～

10:56 思い出のアルバム上映ほか

思い出写真(ビデオ)上映 約15分、恩師へのインタビュー 約15分

11:26 閉式の言葉【実行委員】

令和7年度 駒ヶ根市二十歳を祝う会来賓（一覧）

役職	役割	座席	人数
(市長)	激励の言葉	主催者	1
(副市長)		主催者	1
(教育長)		主催者	1
市議会議長	祝辞	来賓	1
県議会議員	祝辞	来賓	1
市議会議員		来賓	14（議長除く）
教育委員		来賓	4
選挙管理委員		来賓	4
社会教育委員		来賓	6
区長		来賓	16
分館長		来賓	25（赤穂14、中沢7、東伊那4）
民生児童委員・主任児童委員正副会長		来賓	2
青少年育成委員 会長		来賓	1
公民館長		(来賓)	3（赤穂、中沢、東伊那）
支所長		(来賓)	2（中沢、東伊那）
該当者恩師（中学校卒業時の学級担任）		来賓	9
全			91名（主催者3含む）